

ポジティブを誤解していませんか？ ポジティブとは、楽観的、前向きなだけではありません！
 ポジティブな組織-個と個、個と組織が一体化した、イキイキした組織-創りをあきらめてはいませんか？

世界的潮流 イキイキした元気な組織・風土・経営を目指す・志す、けん引するポジティブ・リーダーのための **ライフスキル**

ポジティブ心理学活用 & 研修サービス 紹介セミナー

強み・長所への着目！ ネガティブ直視！ 科学的実証研究を重視！

日程：2012年11月1日(木)、12月20日(木)、2013年1月9日(水)、1月31日(木)、2月28日(木)

時刻：13:30 - 17:00

会場：日本生産性本部 会議室（東京・渋谷）

開催趣旨

組織、個人を繁栄させることを目指す**ポジティブ心理学**が登場して約10年が経ちます。その特徴は、**幸福、ポジティブ、強み(長所)に着目し、活かす、ネガティブや悲観を直視する(軽視したり、無視しない)、徹底した科学的実証研究をベースとする**です。

組織、個人を取り巻く環境が厳しさや不透明感を増す中、**組織で働く個や組織全体の活力・エネルギーのアップ、創造性やチャレンジ意欲の醸成・向上、エンゲージメントやレジリエンシーの強化、チームビルディング、主体性発揮、離職防止**などの観点からポジティブ心理学の知見やその実践策を活用する価値は高まりをみせています。

メンタルヘルスの分野では、従来までの、弱った心、マイナスの状態に陥った心をいかにケアするという観点から、**平常の心、プラスの状態にある心をいかに強化、維持するかという観点**へとウェイトがシフトしています。

「経済的な豊かさと幸福感は必ずしも一致しない」などの点から日本のみならず先進国では幸福に対する意識が高まっています。ポジティブ心理学が注目を集める背景に**幸福に関する世界的な意識の高揚**があります。

本セミナーでは、現代の**組織人を取り巻く環境と心の状態をデータで確認した上で、ポジティブ心理学の発展経緯、主要な研究テーマ、最新の動向、ポジティブ・イノベーションの薦め**を分かりやすく解説します。また、**ポジティブ心理学の知見を活かした研修サービス**をご紹介します。



自身、メンバー、組織についてお困りではありませんか？ ご参加をお待ちしております！



職場にあきらめムードやコトナカレ感がまん延している 活力あるイキイキした職場にしたい…

先が見えない 閉そく感に満ちている どうしたらいいんだ…

組織に笑顔や笑い声が少ない 組織が暗い いつからこうなってしまったんだろう…

「ここがよくない」「あそこが間違っている」問題指摘や悪さ退治のオンパレードだ 気が滅入る…

欠点や足りない点、問題点ばかり指摘する管理職が多い 成功例や強みもあるのだが…

強み・長所を活かすことが経営、ビジネスの定石だ しかし最近強み・長所が話題にならない…

職場は批判や論評ばかりだ 評論家が多い… 実践に結びつかない…

元気な俺だがこの状態が続けば自信がない 何かよい手はないか…

メンタルでダウンする若手が一人、また一人 ついこの前まで元気だったのに…

ちょっとした壁を乗り越えることができない若手が増えてこまっている…

「でき(切れ)過ぎる」「強すぎる」 ちょっと自省(自制)したらもっと成果を上げられるのだが…

部下に言い過ぎるリーダー、マネジャーが多い

会社にバワハラがまん延している…

会社の方針や組織における役割、立場が変わった しかし仕事のやり方は以前のまま…

楽観的過ぎて困る もっと危機感を持ってくれよ…

ポジティブ心理学?? 怪しいな… 本当に役に立つのかな?

不透明
閉塞感

問題指摘
強み(長所)軽視
評論家

メンタルダウン
新型うつ

強み(長所)過剰
バワハラ

トランジション

危機感の不足

疑い、不信

プログラム

第1部

組織を取り巻く環境と働く人の心

- データから読み解く組織人の心
- メンタルヘルス 取組みの変化

第2部

ポジティブ・イノベーションの薦め

- ポジティブ心理学の発展経緯とその特徴
- ポジティブなリーダーが組織をけん引する！
- ポジティブな関係性で経営成果を上げる！

第3部 研修サービス ご紹介

Q & A 個別相談

- 対象
- 人材育成・教育研修ご担当者
 - 管理職・リーダー・マネジャー、経営者・役員
 - メンタルヘルスご担当者様
 - 組織を明るく、元気にけん引していこうという意欲・志を持つ方
 - ポジティブ心理学やその活用に興味を持つ方
- 同業他社様、および個人の方の参加はご遠慮ください。



公益財団法人 日本生産性本部 メンタル・ヘルス推進センター



講師 渡辺 誠 (わたなべ まこと)

大手事務機メーカーで営業教育・人材教育を実施後、2006年に独立。ポジティブな人材開発・組織開発で「ポジティブイノベーション」を実現する。イキイキとした人づくり、知恵を出す組織づくりを通じて、売り上げ・利益の拡大を目指す。組織が成果を出すための世界の最先端情報に敏感で、「ポジティブ心理学」をいち早く導入、それを経営に活かした「ポジティブ組織学」、さらに実践手法としての「AI(アプリシアティブ・インクワアリー)」を中核に教育やコンサルティング実施。多くの企業に高い評価を受けている。サクセスポイント株式会社 代表取締役、(社)ポジティブイノベーションセンター 代表理事、ビジネス心理士協会常務理事、国際ポジティブ心理学会会員、他に心理系やコーチング系の資格多数。



講師 山口 雅史 (やまぐち まさふみ)

経営コンサル会社における人事コンサルタント、外資系生命保険会社における人材開発マネジャーとしての活動を経て独立。ビジネスパーソン個人を対象とした自信、モチベーション、強み、リーダーシップ等の領域をテーマにした研修、チームワーク、コミュニケーション、部下育成などの組織活性化研修の開発およびファシリテーション、パーソナルコーチングやグループコーチング、組織開発ファシリテーションなど、既存の研修の枠にとどまらない人材、組織の活性化にとりくんでいる。「主体性の発揮」に関心をもち、組織、上司、本人自身という3つの切り口からその可能性を探索、特にオープンな場づくりの上手さに定評がある。ポジティブ心理学については、自身の研究テーマと合致するところが多いことから、早い時期から関心をもち活動に取り組んできた。2010年より(社)ポジティブイノベーションセンター理事。



講師 茨 昌明 (いばら まさあき)

民間企業勤務を経て、平成元年11月(財)日本生産性本部 メンタル・ヘルス研究所 入職、現在主任研究員。IT企業、メーカーなど多くの組織のメンタルヘルス改善活動に携わる。研修講師として、自律訓練法、呼吸法などセルフケア分野の研修を担当する。ポジティブ心理学には、「誰かが現代の閉塞感を破ってくれて社会全体に活力が生まれ、それで自身が元気に、イキイキとなれる」という人頼みの、他者依存なものではなく、「会社、職場、個人などそれぞれ自らが元気に、イキイキとなることの総和で社会全体にエネルギーや明るさ、創造力が生まれる」という自立的、自主的な社会変革のパワーや可能性を感じている。日本自律訓練学会、日本催眠医学心理学会に所属。現代のエスプリ「組織の健康」共著。



総合コーディネーター・講師 木下 耕二 (きのした こうじ)

清涼飲料メーカーを経て2000年から経営コンサルタント。経営戦略、CS・マーケティング、業務改善、能力開発、収益・財務など幅広い視点から顧客の競争優位性、収益性のアップに邁進。「人材育成は経営に資するべき」「経営幹部・社員の能力・態度が企業の命運を左右する」との信念から、人材育成目的の明確化、研修予算や人材育成体系の検討など研修の上流工程から積極的に関わってきた。多様な経験と人材育成に関する原理・原則、理論との融合により、状況に応じた引き出し(持ち駒)から、臨機応変に適切な指導を行う。リピート・長期継続顧客が多い。ポジティブ心理学については早くからその可能性に着目。本セミナーおよびポジティブ心理学の知見や事例を活かした研修サービスを総合的に企画、コーディネートしている。生産性本部主席経営コンサルタント、生産性本部公開研修(リーダーシップ)講師、中小企業診断士。産業・組織心理学会等に所属。

参加費：メンタルヘルス利用会員、生産性本部賛助会員 無料ご招待

一般 10,000円(税込み)

募集定員：20名

問合せ先：

(財)日本生産性本部 メンタル・ヘルス推進センター

ポジティブ心理学活用&研修サービス 紹介セミナー 担当：茨(いばら)

〒150-8307 東京都渋谷区渋谷3-1-1 TEL03-3409-1128 FAX03-3797-7214

<http://consul.jpc-net/mental/index.htm>

FAX 03-3797-7214 ポジティブ心理学活用&研修サービス 紹介セミナー 受講申込書

受講希望日(いずれかにチェック) ☐ 11/1(木) ☐ 12/20(木) ☐ 1/9(水) ☐ 1/31(木) ☐ 2/28(木)

組織名：_____

所在地：_____

TEL：() FAX：()

派遣責任者：氏名 _____ 所属 _____ E-mail：_____

参加者：氏名 _____ 所属 _____ E-mail：_____

受講料(いずれかにチェック)

☐ メンタルヘルス利用会員・生産性本部賛助会員

☐ 一般